



2018 NEWS 10 連合青森 東青地協

発行日：2018.8.21
編集・発行：東青地域協議会
編集人：大澤 祥宏

「青森空襲7.28平和の集い」人間の知恵と努力で回避を!!

連合青森と東青地協は、7月27日(金)青森県労働福祉会館において、「青森空襲7.28平和の集い」を開催し、各組織から80名の方が参加した。戦争という悲惨な出来事を語り継ぎ、二度とこの過ちをおかしてはいけないと参加者は誓い合い、73年前の青森空襲で1,018名にも及んだ犠牲者の方々に「黙祷」を捧げた。

戦争の記憶として、語り部・佐藤ちよ氏より空襲の体験談が語られた。佐藤氏は当時小学6年生。「三日月の妹を抱き、手や足に火傷を負いながらも母は、私と弟の手を痛いくらい引っ張りながら焼夷弾から逃れ走った。簡素な防空壕に避難している人は皆、熱風が入る中、怖さでカタカタ震えていた」と当時の記憶を語った。



東青地域退職者連合「学習会」を開催!!

東青地域退職者連合(会長・齋藤 千代久)は、7月25日(水)青森県労働福祉会館において学習会を開催し、11単会より59名の方が参加をし、「高齢者の健康管理」について学んだ。講師のNNT健康管理センター菊池所長からは、「高齢になるにつれて、足腰が悪くなり自宅内での転倒も多くなる傾向がある。特に、足の指の力や膝関節が弱くなるのが原因であることから、普段からの適度な運動と食事により改善される」との話をいただいた。

また、参加者は、健康診断後の数値(γ-GTP等)の見方や、食後の血糖値の上昇度合いを示すG-1(グリセミック・インデックス)の目安についても学び、普段食している食べ物(値を知る機会を得ることができ、今後の食生活に活かしていきたい)との声があがっていた。



第17期役員紹介コーナー

- ① 小山内 豊 (おさない ゆたか)
- ② 東青地協幹事 (2013年11月～)
- ③ JP労組青森地方支部
- ④ 東青地協の役員になって4年経ちました。その中で、いろいろな人との出会いがあり、自分にとっての糧となっております。これからも、いろいろな人との出会いを大切に、労働運動を尽力して参りたいと思います。山登りが趣味なので、同じ趣味の方はお声がけください。



今後の予定について

<第29回囲碁・将棋大会>

日 時：8月25日(土)9時00分～
場 所：青森県労働福祉会館

<第23回運動会>

日 時：9月1日(土)9時00分～
場 所：セントラルパーク
参加費：無料 ※1人での参加も可です。



<第30回定期総会>

日 時：11月9日(金)18時00分～
場 所：青森県労働福祉会館

■上記以外の行事・集会については、日程が確定したいお知らせいたします。

懐かしい写真広場 『過去の7.28平和の集い』

東青地協は、1989年12月26日に結成大会を開催し、2019年に結成30周年を迎えます。このコーナーでは、結成大会やこれまでも行っている運動会等の懐かしいスナップ写真を紹介していきます。

■今回は、「7.28平和の集い」の写真となります。連合青森が結成された翌年(91年)より継続し開催している集いではありますが、当初は組合員とその家族も参加していたとのこと。また、青森空襲から50年目を迎えた95年には、テモ行進・街頭宣伝を行い戦争の悲惨さと平和の尊さを市民に訴えたことでした。

